

中央会 おかやま

組合活性化情報

岡山県中央会 web site <http://www.okachu.or.jp>

E-mail chuokai@okachu.or.jp

4

2013

APRIL

Vol.618

今月の FOCUS

平成25年度に向けて ④

特集 Leader's リーダーズ「アイ」

クラシキ機工株式会社

お客様と共に繁栄する
オンリーワン企業を目指します。

代表取締役社長
渡邊 康道氏

リーダーズ「アイ」

代表取締役社長

渡邊 康道 氏

クワシキ機工株式会社

お客様と共に繁栄する オンラインワン企業を目指します。

■ 経営理念、ビジョンとは

私どもの鋳造業で製造する部品は、鋳型に溶かした鉄を流し込み、それを冷却すると部品ができますので、叩いたり、曲げたり削ったりする工程がなく部品が作れるという利点があります。しかし、その反面欠陥がやすいというリスクがあります。当社で製造する部品は、大きなものだと一つが35トンになるものがありますし、小さなものでも1トン近くになるものがあります。欠陥があると自分のところが大きな損失になるだけでなく、お客様に対して非常に迷惑をかけることになりまますので、各工程できっちり作り込むことを社員に徹底しています。

当社では、船舶用部品、工作機械・産業用機械部品の基礎となる重要な部品を製造するわけですから高い品質と信頼性が求められます。徹底した品質管理によりお客様に信頼される製品を作ること一番に考え、お客様を通じて社会に貢献することを経営理念としています。

■ 経営者としての心がけていること、必要なことは何でしょうか

経営者は、とにかく元気でなければ積極的になれませんので、健康管理には特に気をつけています。また最近心にかけているのは、対外的にも社内でも人の話を良く聞くということです。特に社員に対しては、いい情報だけでなく、悪い情報でもすぐに私に話をするように日頃から話しています。そして私から社員に話す場合は、社員が迷わないように明確に指示をだすようにしています。

■ 社員の自慢は何でしょうか

当社は、規模的にはコンパクトな工場なのですが、「大

型の部品がつくれる」というのが特徴です。それと大型の部品だけでなく、重量が小さくて複雑で難しい部品が作れることも強みです。また人材の面では若い社員が多くなったことも自慢で、こうした人材たちが育ってくれば非常に戦力になります。今はまだ経験が浅いので心配な面もありますが、きちんと教育していけば大きな戦力になりますので期待しています。

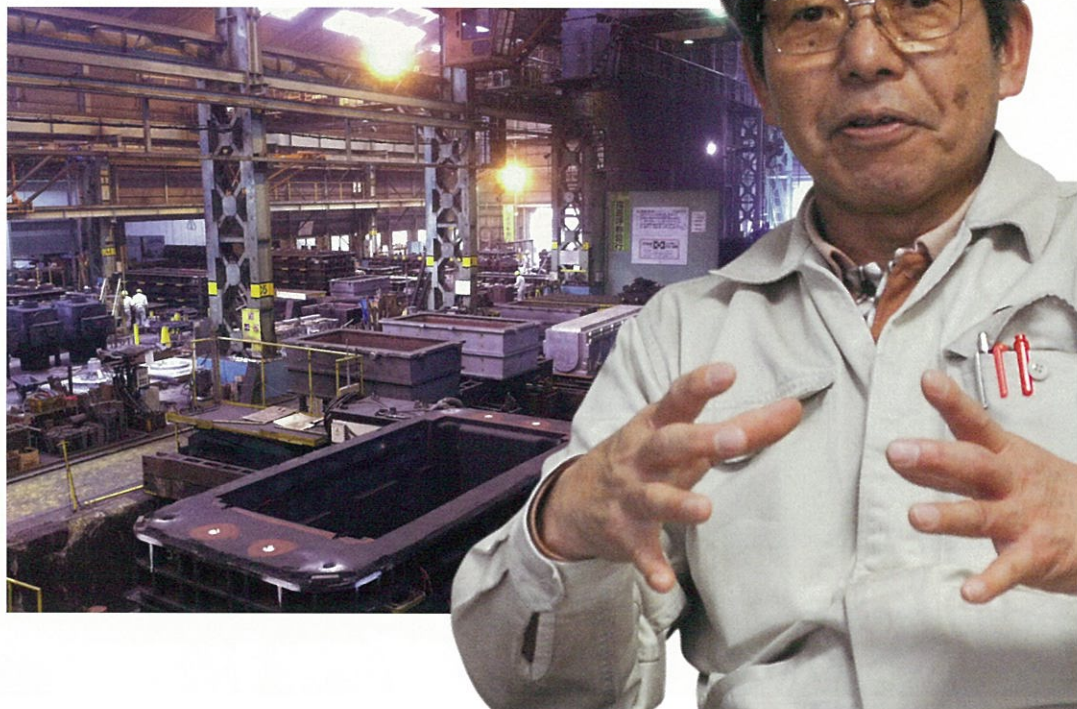
■ 事業における成功、失敗があればその要因は何ですか

過去の経験から、「これくらいであれば大丈夫だろう」と安易に考えてやると意外な落とし穴があつて失敗するケースがありました。反対に最初からこれは難しいと考えて失敗も覚悟しながらお客様と十分に打ち合わせをするとうまくいったこともあります。大型の部品になればなるほど難しい部分がありますので、事前のお客様との打ち合わせはもうるんですが、社内でも現場と技術者との摺り合わせも入念に行わないとうまくいきません。

特に造船業では2014年を底に受注量が激減する「2014年問題」がありますので、その影響で取引先からは色々な要請がきています。造船業界が非常に厳しい状況ですので、我が社としても船舶関連の部品だけでなく工作機械や産業機械に活路を見いだしていくために新規のお客様とのつきあいははじめなければならぬので大変です。

■ 社員に求める人材像、若い社員に期待することは何でしょうか

若い社員には、もっと視野を広げて自分の部署だけを



見るのではなく他の部署にも注意を向けて欲しいです。一つの工程しかできないのではなく、鋳造全体を知ってもらいたい様々な工程に対応できるようになって欲しいです。今後当社では、若い人を積極的に雇用していきたいので、辞める人がでないようにやりがいいのある職場にしていきたいと思っています。

■ お客様へのメッセージ

当社の大型鋳物における日本有数の技術を活かして、お客様のニーズに的確にお応えして、良きパートナーとしてお客様と共存共栄していきたいと考えておりますので、今後よろしくお願いたします。

今を輝く若手社員

製造部 職長 大橋 忠司 さん

チームワークで素晴らしい製品をお客様に



■ 仕事内容を教えてください

私が担当しているのは、鋳物が形になる前の最も主要な作業である「型被せ」※1を行っています。鋳造の工程では、「型被せ」の前工程として「中子造型」※2と「鋳型造型」※3があり、それぞれの工程では部下に指示や技術指導を行っています。

■ 仕事のやりがいは何でしょうか

鋳物は完璧なものができにくく、非常に奥が深く難しいものです。日々毎日勉強しなければならぬことが沢山あります。当社では、大型船舶用ディーゼルエンジンの部品を製造しているのですが、その部品は非常に大きなものになります。部品製造は「型被せ」の工程の中で一つ一つ「中子」を手作業で納めて図面と照らし合わせて数ミリ単位の調整をしなければならぬので、非常に難しいです。型を被せた後に溶けた鉄を型の中に流し込むのですが、それが製品になるまでにもすごいプレッシャーがあります。しかし、「ものづくり」が好きで自分としてはその緊張感にたまらなくやりがいを感じます。良い製品ができたときにお客様からいい評価をいただくやあって良かったと思います。

■ 成功、失敗談を教えてください

失敗はもちろんありますが、そこから見えてくるものもあります。失敗の原因を追求して、次にやるときにはそれを生かしていいものができたときには、成功したと思えるのでほっとします。

何年やっても技術を完全に修得したと思えることがなく、絶えず憶えることができますので、終わりが無い奥が深い仕事です。

■ 自社の自慢は何ですか

大型の鋳物ができることが自慢です。他社でできないコンプレッサーなど複雑な部品を製造できるのが自慢です。現場内でも若い人が多いので活気があり、元気が溢

れている点も自慢といえます。失敗してもすぐに「もう一度やってやる」という気持ちにすぐ切り替えることができるのは、若い人の特権なのかなと思います。

■ 仕事で心がけていることは何ですか

品質向上・改善のために絶えず好奇心をもって作業をするようにしています。部下に指示をだしたり、技術の指導をするときには部下の視点にたってわかりやすく、納得してもらえようように心がけています。

また鋳物は一人だけではできませんので、チームワークがとても大事です。技術を向上してチーム力を高めて、みんなに指導していけるようにしたいのが目標です。

■ お客様にメッセージをお願いします

「クラシキ機工の製品は素晴らしいよ」といつも言ってもらえるように品質向上に努めていますので、これからもよろしくお願いします。



企業プロフィール

鋳物産業は、自動車・船舶・工作機械等我が国の基幹産業を下支えしている重要な産業です。当社の鋳物も船舶用ディーゼルエンジンの重要部品として世界の海を駆けめぐり、産業界で活躍している機械部品として重要な役割を果たしています。

当社の製品は、すべてのプロセスにおいて完全なまでの品質管理を行っており、製品には大きな誇りを持っています。今後も当社は、お客様のニーズにマッチした信頼される鋳造品を提供する企業として、高い技術力・先進性を持って良い鋳物をつくり社会に貢献していきます。



創業年月：昭和42年11月
住所：小田郡矢掛町中141番地-1
TEL：(0866) 83-0955
HPアドレス：http://www.k-kuraki.co.jp/
事業内容：船舶用部品製造、工作機械部品製造、産業機械部品製造
所属団体：岡山県鋳造工業協同組合

※1 下型に中子をセットし、上型をかぶせて、鋳型を組み立てる作業
※2 空洞部をつくるための型をつくる作業
※3 鉄製の枠の中に模型を置き、砂を詰めて上下型をつくる作業